

第145回

定時株主総会 招集ご通知



FUJIKURA COMPOSITES



日時

2024年6月27日（木曜日）
午前10時



場所

東京都江東区有明三丁目5番7号
TOC有明4階
EASTホール

藤倉コンポジット株式会社

証券コード：5121

株主の皆様へ



平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第145期はロシアによるウクライナ侵攻、中東問題などの地政学的リスクが高まると同時に、急速な円安による原油価格の高騰など、当社を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。このような中、第6次中期経営計画の最終年度に向けて、事業構造改革を幅広く、着実に進めております。

株主の皆様には引き続き、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
社長執行役員

森田健司

Q1 第6次中期経営計画フェーズ2における各セグメントの重点的な取り組みをお聞かせください。

当社の売上高構成比で過半を占める産業用資材セグメントでは、自動車関連部品事業が引き続き重要な位置を占めています。世界各国の自動車産業の中でEV比率が10～30%ほどに伸びていることから、その影響を踏まえて当社としても様々な対策を行っています。中でもEVのバッテリー発火時の延焼を防ぐ熱膨脹ゴム製品は好評をいただいております。今後さらに多くの車両メーカー様にもご利用いただくべく努力しています。

また昨年からはシンガポールに本社を置くFu Yu Corporationとの業務提携を始めました。高精度プラスチックの射出成型品や金型の製造など、当社にはない技術を持つ企業なので、ともに特徴を活かし

ながらシナジーを高めていきたいと考えています。

今後の成長分野である医療分野の生産体制も強化しています。当社は日本初となる国産ワクチン製造に欠かせない部素材を生産するパートナーシップ「J-STAC」に参画しました。輸入に頼っている「無菌接続コネクタ」などの製品開発に注力し、原町工場(福島県南相馬市)での量産化に取り組む1年となります。

引布加工品セグメントでは「小型船舶用救命浮器」の開発に取り組まれました。一昨年に発生した知床半島沖での海難事故の再発防止策として国交省が取り組む事業に参画したことで、海上での安全に貢献してまいります。

スポーツ用品セグメントではゴルフシャフト事業が好調でした。日本の女子ツアーと男子ツアーはもとより、世界の男子トップゴルファーが集うPGAツアーやマスターズでもトップシェアを取ることができました。

今後も当社独自の製品をより高品質、高付加価値製品へと進化させ、シェアをキープすることで高い営業利益率を維持したいと考えています。

Q2 サステナビリティとガバナンスの取り組みについてお聞かせください。

当社が得意とする複合化技術を通じて「暮らし」「ものづくり」「エネルギー」「いのち」「レジャー」という5つの分野を支える事業を進めています。特に近年の地球温暖化や環境問題は非常に危機的で、持続可能な社会の実現に向けて全社員とともに取り組む必要があります。

昨年、管理本部内に「サステナビリティ統括室」を設置しましたが、これを今年4月1日から社長直轄といたしました。2030年にはCO2を46%以上削減(2013年比)し、産業廃棄物を95%削減(2005年比)などの数値目標を掲げていますが、これを実現するためにしっかりした土台を作らなければいけません。3年程度の時間をかけて着実に実践していきます。



ガバナンスについては、監査等委員会設置会社への移行と任意の指名報酬諮問委員会の新設を実施しました。監査等委員からは既に多くの意見をいただき、改善点についての議論を深めています。また次世代の経営者を育てることも重要と考えているので、階層別研修の機会などを設け、次のリーダー育成のための戦略的投資も随時行っています。

Q3 配当方針の変更を含め、株主の皆さまへのメッセージをお聞かせください。

PBR1倍達成に向けて、当社は「稼ぐ力の強化」と「新成長戦略」を進めています。

「稼ぐ力の強化」については印刷材料部門の撤退など、衰退期に入った製品群の見直しを図り、同時に成長分野へリソースを再配分することでDXや自動化技術、人的資本への十分な投資を行います。「新成長戦略」ではM&Aを含め、スタートアップ企業との連携や大学関係との技術コラボレーションなど新規分野への投資を行い、将来に向けた基礎研究の充実と体制強化を図っていきます。

今回、新株主還元方針として、株主資本配当率(DOE)4%以上を目安といたしました。1株あたりの年間配当額は45円を下限とし、中間と期末の年2回配当を行います。また500株以上を3年以上保有している方に対しては長期株主優待制度を新設します。

適切な情報開示とともに株主、投資家の皆様との対話を深め、信頼される会社となるべく努力してまいります。株主の皆様には引き続き、倍旧のご愛顧と、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(証券コード 5121)
2024年6月10日
(電子提供措置の開始日2024年6月3日)

株 主 各 位

東京都江東区有明三丁目5番7号 TOC有明
藤倉コンポジット株式会社
代表取締役 森 田 健 司
社長執行役員

第145回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第145回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては電子提供措置をとっており、インターネット上の下記ウェブサイト
に「第145回定時株主総会招集ご通知」として電子提供措置事項を掲載しております。

当社ウェブサイト <https://www.fujikuracomposites.jp/ir/news.html>



また、上記のほか、東京証券取引所ウェブサイト（上場会社情報サービス）にも掲載しております。以下のウェブサイトへアクセスのうえ、銘柄名（藤倉コンポジット）またはコード（5121）を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類/PR情報」を順に選択のうえ、「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。

東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）
<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



なお、当日ご出席されない場合は、以下のいずれかの方法により議決権を行使することができますので、2024年6月26日（水曜日）午後5時25分までに議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

【郵送(書面)による議決権行使の場合】

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、上記の行使期限までに到着するようご返送ください。

なお、議決権行使書において、議案に賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。

【インターネット等による議決権行使の場合】

議決権行使ウェブサイト（<https://www.web54.net>）から議決権を行使いただくことが可能です。インターネットによる議決権行使に際しましては、【インターネットによる議決権行

使のご案内】をご確認くださいようお願い申し上げます。なお、機関投資家の皆様は、株式会社ICJの運営する機関投資家向け議決権行使プラットフォームをご利用いただくことが可能です。

敬 具

記

1. 日 時 2024年6月27日（木曜日）午前10時
2. 場 所 東京都江東区有明三丁目5番7号 TOC有明4階 EASTホール
3. 目的事項
報告事項
 1. 第145期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第145期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

- 第1号議案 剰余金処分の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）8名選任の件
- 第4号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

以 上

~~~~~  
電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載している各ウェブサイトに掲載させていただきます。

### **【インターネットによる議決権行使のご案内】**

インターネットにより議決権を行使される場合は、下記事項をご了承のうえ、行使していただきますようお願い申し上げます。

#### **【QRコードを読み取る方法「スマート行使」】**

1. 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。議決権行使コード及びパスワードを入力することなく、議決権行使ウェブサイトログインすることができます。
2. 画面の案内に従って賛否をご入力ください。



#### **【議決権行使コード・パスワードを入力する方法】**

1. 議決権行使ウェブサイト (<https://www.web54.net>) にアクセスください。
2. 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力いただき、「ログイン」をクリックしてください。
3. 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。併せて、株主様が実際にご使用になる新しい「パスワード」をご設定ください。「議決権行使コード」及び「パスワード」は、本総会終了後まで大切に保管願います。なお、「議決権行使コード」及び「パスワード」のご照会にはお答えできませんのでご了承ください。
4. 画面の案内に従って賛否をご入力ください。

#### **【その他ご案内】**

1. 書面とインターネットにより二重に議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使を有効といたします。
2. インターネットにより複数回、議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効といたします。
3. 議案に対し賛否（または棄権）のご表示がない場合は賛成の表示があったものとして取り扱います。
4. 議決権行使ウェブサイトをご利用いただくために、プロバイダーへの接続料金及び通信事業者への通信料金等が必要となる場合がありますが、これらの料金は株主様のご負担となります。

#### **【お問い合わせ先について】**

インターネットによる議決権行使に関するパソコンなどの操作方法がご不明な場合は、以下にお問い合わせください。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル  
電話番号 0120-652-031（受付時間 9：00～21：00）

# 株主総会参考書類

## 議案及び参考事項

### 第1号議案 剰余金処分の件

#### 期末配当に関する事項

当期の期末配当につきましては、当期の業績並びに今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

- ① 配当財産の種類  
金銭
- ② 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額  
当社普通株式1株につき金35円  
総額 820,617,315円
- ③ 剰余金の配当が効力を生じる日  
2024年6月28日

### 第2号議案 定款一部変更の件

#### 1. 提案の理由

働き方改革の推進及びオフィス機能の強化と業務効率の向上のため、現行定款第3条（本店の所在地）に定める本店所在地を、東京都江東区から東京都品川区に変更するものであります。また、取締役の呼称変更により現行定款第14条、第22条及び第25条に表記されている取締役の役職名を変更するものであります。

本議案に係る定款変更は、本総会の終結の時をもって、効力を生じるものといたします。ただし、第3条につきましては、2024年度中に開催される取締役会において決定する本店移転日をもって効力を生じるものとし、その旨を附則第2条で規定するものであります。また、本附則は、本店移転日の経過後にこれを削除するものといたします。

#### 2. 変更の内容

変更内容は次のとおりであります。

(下線部が変更箇所であります。)

| 現行定款                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 変更案                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p style="text-align: center;">第 1 章 総 則</p> <p>第 1 条～第 2 条 (条文省略)</p> <p>(本店の所在地)</p> <p>第 3 条 当社は、本店を東京都<u>江東区</u>に置く。</p> <p>第 4 条～第 1 3 条 (条文省略)</p> <p>(招集権者および議長)</p> <p>第 14 条 株主総会は、<u>取締役社長</u>がこれを招集し、議長となる。</p> <p>2. <u>取締役社長</u>に事故があるときはあらかじめ取締役会の定めた順序により取締役中の 1 名がこれに代わる。</p> <p>第 1 5 条～第 2 1 条 (条文省略)</p> <p>(取締役会の招集権者および議長)</p> <p>第 22 条 取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、<u>取締役社長</u>がこれを招集し、議長となる。</p> <p>2. <u>取締役社長</u>に事故あるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順序に従い、他の取締役が取締役会を招集し、議長となる。</p> | <p style="text-align: center;">第 1 章 総 則</p> <p>第 1 条～第 2 条 (現行通り)</p> <p>(本店の所在地)</p> <p>第 3 条 当社は、本店を東京都<u>品川区</u>に置く。</p> <p>第 4 条～第 1 3 条 (現行通り)</p> <p>(招集権者および議長)</p> <p>第 14 条 株主総会は、<u>取締役 社長執行役員</u>がこれを招集し、議長となる。</p> <p>2. <u>取締役 社長執行役員</u>に事故があるときはあらかじめ取締役会の定めた順序により取締役中の 1 名がこれに代わる。</p> <p>第 1 5 条～第 2 1 条 (現行どおり)</p> <p>(取締役会の招集権者および議長)</p> <p>第 22 条 取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、<u>取締役 社長執行役員</u>がこれを招集し、議長となる。</p> <p>2. <u>取締役 社長執行役員</u>に事故あるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順序に従い、他の取締役が取締役会を招集し、議長となる。</p> |

第23条～第24条（条文省略）

（代表取締役および役付取締役）

第25条 取締役会は、その決議によって取締役（監査等委員である取締役を除く。）から代表取締役を選任する。

2. 取締役会は、その決議によって取締役（監査等委員である取締役を除く。）から取締役会長、取締役社長各1名および取締役副社長、専務取締役、常務取締役各若干名を選定することができる。

附 則

（監査役の責任免除に関する経過措置）

第1条（条文省略）

<新設>

第23条～第24条（現行どおり）

（代表取締役および役付取締役）

第25条 取締役会は、その決議によって取締役（監査等委員である取締役を除く。）から代表取締役を選任する。

2. 取締役会は、その決議によって取締役（監査等委員である取締役を除く。）から取締役会長、取締役社長執行役員各1名および取締役副社長執行役員、取締役専務執行役員、取締役常務執行役員各若干名を選定することができる。

附 則

（監査役の責任免除に関する経過措置）

第1条（現行通り）

（本店所在地変更の効力発生日）

第2条 定款第3条（本店の所在地）の変更は、2024年度中に開催される取締役会において決定する本店移転日をもって効力を生ずるものとし、本条の規定は本店移転の効力発生日経過後、これを削除する。

### 第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）8名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）全員7名は、本総会の終結の時をもって任期満了となります。つきましては、経営基盤のさらなる強化のため取締役（監査等委員である取締役を除く。）1名を増員し、取締役（監査等委員である取締役を除く。）8名の選任をお願いするものであります。

取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者は、次のとおりであります。



候補者  
番号

1

もり た けん じ  
森田 健司

1958年5月30日生

再任

■ 所有する当社株式の数：87,500株

■ 取締役在任年数：16年間

■ 取締役会への出席状況： 18回中18回（100%）

#### ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1981年4月 当社入社  
2005年4月 当社管理本部経理部長  
2008年1月 当社管理本部副本部長兼同経理部長  
2008年4月 当社管理本部長兼同経理部長兼大阪支店長  
2008年6月 当社取締役  
2010年4月 当社管理本部長兼同経理部長兼内部統制室長  
2011年4月 当社管理本部長兼同人事総務部長兼内部統制室長  
2012年4月 当社常務取締役当社営業本部長兼大阪支店長  
2016年4月 当社代表取締役社長  
2024年4月 当社代表取締役社長執行役員（現）

#### 取締役候補者とした理由

同氏は、当社入社以来、経理、人事労務、営業、海外事業に携わるなど、豊富な業務経験とグループ経営に関する深い知見を有しております。また、2016年に当社代表取締役社長に就任後、新たに制定した中期経営計画の実現に向け強力なリーダーシップを発揮し、当社グループにおける企業価値の向上、コーポレート・ガバナンスの基盤強化を推し進めております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。

候補者  
番号

2

たか はし ひで たか  
高橋 秀剛

1963年3月23日生

再任

- 所有する当社株式の数： 29,615株
- 取締役在任年数：9年間
- 取締役会への出席状況： 18回中18回（100%）

#### ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

- 2000年4月 当社入社
- 2012年4月 当社技術製造本部技術統括部副部長
- 2014年4月 当社技術製造本部技術統括部副部長兼同加須工場長
- 2015年4月 当社技術製造本部副本部長兼同技術統括部長兼同加須工場長
- 2015年6月 当社取締役
- 2017年4月 当社技術製造本部副本部長兼同技術統括部長
- 2019年4月 当社技術製造本部副本部長兼営業本部海外戦略統括部副部長
- 2020年4月 当社技術製造統括兼事業開発統括部長兼事業所統括部長
- 2021年4月 当社常務取締役兼管理本部統括兼管理本部長兼内部統制室長
- 2024年4月 当社取締役常務執行役員兼管理本部統括兼内部統制室長兼サステナビリティ統括室長（現）

#### 取締役候補者とした理由

同氏は、当社入社以来、技術開発に長く携わり、開発に関する高い見識と能力を有しております。現在は人事総務、経理及び情報システムなど管理部門の統括を務めており、人材育成や内部統制システムの整備など当社グループの将来を見据えた管理・運営体制の向上に尽力しております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。

候補者  
番号

3

かな い こう いち  
金井 浩一

1962年2月27日生

再任

- 所有する当社株式の数： 25,600株
- 取締役在任年数：9年間
- 取締役会への出席状況： 18回中18回（100%）

#### ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

- 1997年7月 当社入社
- 2009年4月 当社印材事業部長
- 2010年4月 当社営業本部印材営業部長
- 2013年5月 IER Fujikura, Inc. CEO
- 2014年1月 当社営業本部海外戦略統括部米国統括
- 2015年6月 当社取締役
- 2016年5月 Fujikura Composite America, Inc CEO
- 2018年4月 当社営業本部長
- 2019年4月 当社営業本部海外戦略統括部長
- 2020年4月 当社海外統括兼先端複合材担当兼引布加工品担当
- 2021年4月 当社常務取締役兼事業部統括兼大阪支店長
- 2024年4月 当社取締役常務執行役員社長特命担当（現）

#### 取締役候補者とした理由

同氏は、当社入社以来、国内外問わず幅広い事業の拡大に携わり、豊富な経験と実績を有しております。現在は全事業部の統括を務めており、これまでの経験を生かし、事業拡大、収益改善への取り組み及び重要取引先との関係強化に尽力しております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。

候補者  
番号

4

ゆげ ちかし  
弓削 千賀志

1960年8月25日生

再任

■ 所有する当社株式の数： 15,900株

■ 取締役在任年数：6年間

■ 取締役会への出席状況： 18回中18回（100%）

## ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1984年4月 当社入社  
 2012年4月 杭州藤倉橡膠有限公司総経理  
 安吉藤倉橡膠有限公司総経理  
 2016年1月 当社営業本部工業用品営業部長  
 2016年4月 当社営業本部副本部長  
 2018年4月 当社大阪支店長  
 2018年6月 当社取締役  
 2019年4月 当社営業本部海外戦略統括部副部長  
 2020年4月 当社営業統括兼産業用資材担当兼工業用品事業統括部長  
 2021年4月 当社技術製造統括兼事業開発統括部長兼事業開発統括技術開発部長兼事業所統括部長  
 2024年4月 当社取締役執行役員兼製造技術統括（現）

## 取締役候補者とした理由

同氏は、当社入社以来、国内外の事業拡大に携わり、豊富な経験と高い実績を有しております。現在は技術製造部門の統括を務めており、これまでの経験を生かし、将来当社の主力となる新製品の開発に尽力しております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。

候補者  
番号

5

わた なべ たか ふみ  
渡邊 貴史

1971年2月25日生

再任

■ 所有する当社株式の数： 4,612株

■ 取締役在任年数：1年間

■ 取締役会への出席状況： 13回中12回（92%）

## ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1993年4月 当社入社  
 2016年4月 当社営業本部スポーツ用品営業部（現ACP事業部営業部）部長  
 2020年4月 当社先端複合材事業部（現ACP事業部）長（現）  
 2021年4月 Fujikura Composite America, Inc. CEO  
 2022年5月 Fujikura Composite America, Inc. 会長（現）  
 2023年4月 当社副事業部統括  
 2023年6月 当社取締役  
 2024年4月 当社取締役執行役員兼事業部統括（現）

（重要な兼職の状況）

Fujikura Composite America, Inc. 会長  
株式会社キャラバン代表取締役社長

## 取締役候補者とした理由

同氏は、当社入社以来、スポーツ用品事業において国内外の事業拡大に携わり、技術開発、営業活動の豊富な経験と高い実績を有しております。現在は、副事業部統括を務めており、これまでの経験を生かし、事業拡大、収益改善への取組、重要取引先との関係強化に尽力しております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。

候補者  
番号

6

ひ ぐち あき やす  
樋口 昭康

1973年12月6日生

新任

## ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1994年4月 当社入社  
 2007年4月 FUJIKURA COMPOSITES HAIPHONG, INC.  
 取締役社長  
 2014年4月 IER Fujikura Inc. CTO  
 2019年4月 当社経営企画室長（現）  
 2023年4月 当社執行役員（現）

■ 所有する当社株式の数： 13,289株

■ 取締役在任年数：—

■ 取締役会への出席状況：—

## ■ 取締役候補者とした理由

同氏は、当社入社以来、技術開発、海外事業に携わり、技術開発の豊富な経験と経営に関する深い知見を有しております。現在は、経営企画室長を務めており、これまでの経験を活かし、国内外問わず、当社グループの将来を見据えた管理・運営体制の向上に尽力しております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。

候補者  
番号

7

なが はま よう いち  
長浜 洋一

1950年1月1日生

再任

社外

独立

## ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1973年4月 藤倉電線株式会社（現 株式会社フジクラ）入社  
 1999年7月 同社経理部長  
 2003年6月 同社取締役経営企画室副室長  
 2006年4月 同社取締役常務執行役員コーポレート企画室長  
 2009年4月 同社代表取締役社長  
 2016年4月 同社代表取締役会長  
 2018年6月 同社相談役  
 2019年6月 藤倉化成株式会社社外取締役（現）  
 2019年8月 当社社外取締役（現）  
 2020年4月 株式会社フジクラ名誉顧問

■ 所有する当社株式の数： 1,000株

■ 取締役在任年数：4年10カ月

■ 取締役会への出席状況：18回中17回（94%）

（重要な兼職の状況）  
 藤倉化成株式会社社外取締役

## ■ 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

同氏は、経営者としての豊富な経験と実績、幅広い見識を有しており、実践的な視点から当社の経営全般に助言をいただくことで、当社の事業拡大やコーポレート・ガバナンス強化を通じ、企業価値の向上に寄与していただくと期待し、取締役として適任であると判断したものであります。



候補者  
番号

8

さ さ き  
佐々木

あきら  
聡

1951年8月18日生

再任

社外

独立

■ 所有する当社株式の数： 一株

■ 取締役在任年数：7年

■ 取締役会への出席状況： 18回中18回（100%）

#### ■ 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1974年4月 東レ株式会社入社  
1979年4月 早稲田大学大学院（文学研究科社会学専攻研究生）  
入学  
1981年4月 株式会社日本リサーチセンター入社  
1985年8月 住友ビジネスコンサルティング株式会社（現  
SMBCコンサルティング株式会社）入社  
1996年4月 同社チーフコンサルタント  
2016年9月 プライムコンサルティング株式会社代表取締役  
（現）  
2017年6月 当社社外取締役（現）

（重要な兼職の状況）

プライムコンサルティング株式会社代表取締役

#### ■ 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

同氏は、豊富な教育経験及び幅広い見識等を有しており、健全かつ効率的な経営の推進についてご指導いただき、当社の事業拡大やコーポレート・ガバナンス強化を通じて、企業価値の向上に寄与していただくと期待し、取締役として適任であると判断したものであります。

- （注1）取締役候補者樋口昭康の所有する当社株式は、藤倉コンポジット従業員持株会を通じての保有分であり、本議案をご承認いただき、同氏が取締役に就任した場合には、同持株会の規約に基づき、持分引出等の退会に際しての処理が行われます。
- （注2）取締役候補者長浜洋一及び佐々木聡の両氏は、社外取締役候補者であります。
- （注3）各取締役候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
- （注4）取締役候補者長浜洋一及び佐々木聡の両氏は、株式会社東京証券取引所が定める独立役員の要件及び当社の定める独立役員選定基準を満たしており、当社は、各氏を同取引所に対して独立役員として届け出ております。
- （注5）当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、当該保険契約の内容の概要は、事業報告の3.会社役員の状況「(3) 役員等賠償責任保険契約の内容の概要」に記載の通りであります。各候補者が取締役に選任され就任した場合には、いずれの取締役も当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。

## 第4号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

取締役及び監査等委員の多様性を確保することにより、コーポレートガバナンスのより一層の強化を図るべく、監査等委員である取締役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。



つ り み ま り こ

鶴見 真利子 (現姓 小林)

1971年6月22日生

新任

社外

独立

■ 所有する当社株式の数： 一株

■ 取締役在任年数： 一

■ 取締役会への出席状況： 一

### 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

- 1995年4月 商工組合中央金庫 (現 株式会社商工組合中央金庫) 入庫
- 2008年12月 新日本監査法人 (現 EY新日本有限責任監査法人) 入所
- 2011年9月 公認会計士登録
- 2022年2月 鶴見真利子公認会計士事務所設立 (現)
- 2022年9月 株式会社カーセブンデジフィールド 社外監査役 (現)
- 2022年12月 ユーソナー株式会社 社外監査役
- 2024年3月 ユーソナー株式会社 社外取締役(監査等委員)(現)

(重要な兼職の状況)

株式会社カーセブンデジフィールド 社外監査役  
ユーソナー株式会社 社外取締役 (監査等委員)

### 監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

同氏は、公認会計士として長年培った企業会計に関する豊富な知識と経験を有しており、コーポレートガバナンスの一層の強化等に有益な意見を頂けるものを期待し、監査等委員である社外取締役として適任であると判断したものであります。

- (注1) 鶴見真利子氏は、監査等委員である社外取締役候補者であります。
- (注2) 鶴見真利子氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。
- (注3) 鶴見真利子氏は、株式会社東京証券取引所が定める独立役員の要件及び当社の定める独立役員の独立性基準を満たしており、当社は、同取引所に対して独立役員として届け出る予定であります。
- (注4) 鶴見真利子氏は、2024年6月27日に株式会社エーアンドエーマテリアルの社外監査役に就任する予定であります。
- (注5) 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、当該保険契約の内容の概要は、事業報告の3.会社役員の状況「(3) 役員等賠償責任保険契約の内容の概要」に記載の通りであります。鶴見真利子氏が監査等委員である取締役に選任され就任した場合には、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。

## 社外役員及び独立役員の選定基準の概要

当社における社外役員及び独立役員の選定基準の概要については、以下のとおりであります。

### (社外役員選定基準)

以下のイ～ハすべてに該当する場合を社外役員の適格者とする。

- イ. 企業経営、または会計監査など専門的分野において、広い見識と十分な経験を有している。
- ロ. 当社の業務を理解し、当社の意思決定や業務執行に関する客観的かつ経験に根差したご意見をいただける。
- ハ. 親会社等の取締役、執行役等会社法における社外役員欠格者でない。

### (独立役員選定基準)

東京証券取引所が定める独立性の要件及び当社が定める以下の基準に該当する場合を独立役員の適格者とする。

- イ. 当社の社外役員としての要件を満たしている。
- ロ. 議決権10%以上（含間接保有）を保有している大株主（当該会社の取締役、監査役、会計参与、執行役、執行役員を含む）でない。
- ハ. 重要な取引関係（当社連結売上高の2%以上の取引が当社及び当社子会社との間にある場合をいう）のある企業の業務執行取締役、執行役、執行役員でない。
- ニ. 主要借入先の取締役、監査役、会計参与、執行役または執行役員でない。
- ホ. 役員報酬以外に当社から多額（年額10百万円以上）の報酬を得ている公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントまたは監査法人、税理士法人、法律事務所等（社員、パートナー、従業員等を含む）でない。
- ヘ. ロ～ホの基準に該当する者の子会社、関連会社、親会社の大株主、それらの取締役、監査役、会計参与、執行役、執行役員やその近親者（配偶者または二親等内の親族もしくは同居の親族）でない。

(ご参考)

## 取締役及び取締役候補者が有している専門性

| 取締役及び取締役候補者                       | 企業経営<br>専門知識 | 製造・技術<br>研究開発 | マーケティング<br>営業 | 財務<br>ファイナンス | IT | 人事・労務 | 法務 | グローバル |
|-----------------------------------|--------------|---------------|---------------|--------------|----|-------|----|-------|
| もり た けん じ<br>森 田 健 司              | ●            |               | ○             | ●            | ○  | ○     |    | ○     |
| たか はし ひで たか<br>高 橋 秀 剛            | ●            | ○             |               | ○            |    | ●     |    | ○     |
| かな い こう いち<br>金 井 浩 一             | ●            |               | ○             | ○            |    |       |    | ●     |
| ゆ げ ち か し<br>弓 削 千 賀 志            | ○            | ●             | ○             |              |    |       |    | ○     |
| わた なべ たか ふみ<br>渡 邊 貴 史            | ○            | ○             | ●             |              |    |       |    | ○     |
| ひ ぐち あき やす<br>樋 口 昭 康 新任          | ●            | ○             |               |              |    |       |    | ○     |
| なが はま よう いち<br>長 浜 洋 一 社外         | ●            |               |               | ○            | ○  |       |    | ○     |
| さ さ き あきら<br>佐 々 木 聡 社外           | ○            |               | ○             |              |    | ●     |    |       |
| う え ま つ か つ お<br>植 松 克 夫          | ●            |               | ○             | ○            |    | ○     | ○  |       |
| ほ そ い か ず あ き<br>細 井 和 昭 社外       | ○            |               |               | ●            |    |       | ○  |       |
| た な か き ょう こ<br>田 中 響 子 社外        | ○            |               |               |              |    |       | ●  |       |
| つ る み ま り こ<br>鶴 見 真 利 子 新任<br>社外 | ○            |               |               | ●            |    |       | ○  |       |

(注) ○は保有しているスキル、●は特に期待されるスキルを表しております。

以 上

